

0B

②

令和 8 年度
当初予算案の主要事業

令和 8 年 2 月

浜 松 市

目 次

(1) (拡充) 市政広報事業	広聴広報課	10
(2) (新規) 企業版ふるさと納税推進事業	企画課	11
(3) (新規) 地方創生SDGsパートナーシップ推進事業	企画課	12
(4) 遠州灘海浜公園篠原地区道の駅整備事業	企画課	13
(5) (新規) 教育・若者連携推進事業	企画課	14
(6) (新規) 大学生地域活動支援事業	企画課	15
(7) (新規) 大学提案による地域課題解決事業	企画課	16
(8) (新規) 高校生地域課題チャレンジプログラム	企画課	17
(9) (拡充) 外国人集住都市会議事業	国際課	18
(10) (新規) 外国人材雇用事業所調査事業	国際課	19
(11) (新規) 姉妹都市等連携記念事業	国際課	20
(12) (拡充) 女性に選ばれるまちプロジェクト事業	UD・男女共同参画課	21
(13) (新規) 自治会専用サイト構築事業	市民協働・地域政策課	22
(14) (新規) 自治会集会所省エネ設備導入事業	市民協働・地域政策課	23
(15) (新規) 防犯カメラ貸与事業	市民生活課	24
(16) 南消防署・浜松第41分団・可美市民サービスセンター 複合施設建設事業	市民生活課 消防総務課	25
(17) (新規) ウエルネスニーズ分析事業	ウエルネス推進事業本部	26
(18) インターナショナルスクール誘致推進事業	労働政策課	27
(19) (拡充) 地区コミュニティ協議会事業の見直し	市民協働・地域政策課	28
(20) (拡充) 自治会集会所整備費助成事業	市民協働・地域政策課	29
(21) (新規) みんなで応援地域活性化事業	市民協働・地域政策課	30
(22) (新規) 天竜区交流人口拡大事業	天竜区区振興課	31
(23) 水窪地域ローカルコープ構想推進事業	天竜区区振興課	32
(24) 県立浜松湖北高等学校佐久間分校生徒支援事業	天竜区区振興課	33
(25) 静岡国際オペラコンクール共催事業	創造都市・文化振興課	34
(26) アクトシティ浜松施設整備事業	創造都市・文化振興課	35
(27) (新規) 市民音楽ホール駐車場出口新設事業	創造都市・文化振興課	36

(28) (新規) アジア競技大会交流発信事業	スポーツ振興課	37
(29) 江之島ビーチコート整備・運営事業	スポーツ振興課	38
(30) 三ヶ日マリンスポーツ拠点整備事業	スポーツ振興課	39
(31) 浜松アリーナリニューアル事業	スポーツ振興課	40
(32) 新武道館整備事業	スポーツ振興課	41
(33) (新規) アカウミガメ保護柵設置事業	文化財課	42
(34) 史跡蜷塚遺跡再整備事業	博物館	43
(35) (新規) 新美術館基本構想策定事業	美術館	44
(36) 美術館及び秋野不矩美術館展覧会	美術館	45
(37) (新規) 民生委員児童委員協議会サポーター事業	福祉総務課	46
(38) (新規) 地域福祉人材奨学金返済支援事業	福祉総務課	47
(39) (新規) 在宅医療・介護連携拠点運営事業	福祉総務課	48
(40) (新規) 子どものこころの医学講座事業	障害保健福祉課	49
(41) 社会福祉施設整備費助成事業（改築・大規模修繕）	障害保健福祉課 高齢者福祉課 福祉総務課	50
(42) 社会福祉施設整備費助成事業（防災・減災対策等）	障害保健福祉課 高齢者福祉課 介護保険課	51
(43) 社会福祉施設等における物価高騰対策助成事業	福祉総務課 障害保健福祉課 高齢者福祉課 介護保険課	52
(44) (新規) 医療的ケア児者情報管理・連携システム導入事業	障害保健福祉課	53
(45) (拡充) 障害者（児）日常生活用具費助成事業	障害保健福祉課	54
(46) PMH導入対応改修事業	障害保健福祉課 児童相談所	55
(47) (拡充) 高齢者緊急通報システム事業	高齢者福祉課	56
(48) (新規) 高齢者補聴器装用検証事業	高齢者福祉課	57
(49) (新規) こどもの権利保障推進事業	こども若者政策課	58
(50) (拡充) 結婚支援事業	こども若者政策課	59
(51) (新規) 長期休暇中におけるこどもの食事支援事業	子育て支援課	60
(52) (拡充) こどもの居場所づくり助成事業	子育て支援課	61

(53)	(拡充) 生活困窮世帯への習い事等支援事業	子育て支援課	62
(54)	(拡充) こども医療費助成事業	子育て支援課	63
(55)	(新規) 乳児等通園支援給付事業	幼保支援課	64
(56)	(新規) 保育士・保育所支援センター設置運営事業	幼保支援課	65
(57)	児童福祉施設等における物価高騰対策助成事業	幼保支援課 子育て支援課 児童相談所	66
(58)	私立保育所等ICT化推進事業	幼保支援課	67
(59)	(新規) 1歳児保育士配置促進事業	幼保支援課	68
(60)	(新規) 病児・病後児保育事業ICT導入事業	幼保支援課	69
(61)	(仮称) 舞阪こども園整備事業	幼保運営課	70
(62)	(新規) (仮称) 引佐こども園整備事業	幼保運営課	71
(63)	(新規) 三ヶ日保育園環境整備事業	幼保運営課	72
(64)	(新規) 市立保育所等プール・砂場日除け設置事業	幼保運営課	73
(65)	(拡充) 重度障害児医療費助成事業	障害保健福祉課	74
(66)	(新規) 外国人介護職員研修交流事業	介護保険課	75
(67)	(新規) コンビニエンスストアへのAED設置事業	健康医療課	76
(68)	年末年始医療提供体制確保事業（発熱外来の確保）	健康医療課	77
(69)	(新規) 二次救急病院物価高騰対策支援事業	健康医療課	78
(70)	(拡充) 児童生徒のこころの健康相談事業	精神保健福祉センター	79
(71)	浜松・雄踏斎場再整備事業	市民生活課	80
(72)	(拡充) 5歳児健康診査事業	健康増進課	81
(73)	(拡充) 子宮頸がん予防（HPV）及びRSウイルスワクチン接種事業	健康増進課	82
(74)	(拡充) インフルエンザ及び高齢者用肺炎球菌ワクチン接種事業	健康増進課	83
(75)	西部清掃工場更新事業	廃棄物処理施設課	84
(76)	(拡充) 生ごみ処理機購入助成事業	一般廃棄物対策課	85
(77)	(新規) 天竜清掃工場農業用肥料認定事業	天竜清掃事業所	86
(78)	(拡充) 増進活動実施計画認定推進事業	環境政策課	87
(79)	(拡充) 特定外来生物ヌートリア対策事業	環境政策課	88

(80) 有機フッ素化合物関連事業	環境保全課	89
(81) (拡充) 中小企業脱炭素経営支援事業	カーボンニュートラル推進課	90
(82) (新規) グリーン・イノベーション推進事業	カーボンニュートラル推進課	91
(83) (拡充) 脱炭素経営支援融資推進事業	カーボンニュートラル推進課	92
(84) (新規) 中小企業次世代自動車導入支援事業	カーボンニュートラル推進課	93
(85) (新規) スマート省エネスタイル推進事業	カーボンニュートラル推進課	94
(86) (拡充) 創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅・次世代自動車導入支援事業	カーボンニュートラル推進課	95
(87) (新規) 若年者市内就職支援事業	労働政策課	96
(88) (新規) 伴走型採用力強化支援事業	労働政策課	97
(89) (新規) 子育て世代就労意欲醸成事業	労働政策課	98
(90) (新規) 外国人材受入支援事業	労働政策課	99
(91) (新規) 雇用就労環境実態調査事業	労働政策課	100
(92) (新規) 農林水産物ブランディング支援事業	農業水産課	101
(93) (新規) 気候変動対応新品目試験栽培支援事業	農業水産課	102
(94) (拡充) 海外販路拡大事業	農業水産課	103
(95) 食と農の地域ブランド推進事業	農業水産課	104
(96) (新規) 地産地消給食促進事業	農業水産課	105
(97) (拡充) 地域農業パワーアップ支援事業	農業振興課	106
(98) 物価高騰対応農業用機器等導入支援事業	農業振興課	107
(99) (新規) 茶海外戦略展開支援事業	農業振興課	108
(100) (新規) 茶栽培促進支援事業	農業振興課	109
(101) (新規) 多様な担い手確保育成事業	農地利用課	110
(102) (新規) 畜産業暑熱対策支援事業	農業振興課	111
(103) 棚田サミット事業	農地整備課	112
(104) (新規) 三方原防風林跡地整備事業	林業振興課	113
(105) (拡充) 木材関連展示・商談機会創出事業	林業振興課	114
(106) (新規) 森の高齢化・森林資源循環可能性調査事業	林業振興課	115

(107) 物価高騰対応林業機器等導入支援事業	林業振興課	116
(108) 浜名湖アサリ総合対策事業	農業水産課	117
(109) 物価高騰対応水産業用機器導入支援事業	農業水産課	118
(110) 経営基盤・競争力強化支援パッケージ2026	産業振興課	119
(111) (拡充) 中小企業融資支援事業	産業振興課	120
(112) (拡充) 産業イノベーション支援委託事業	産業振興課	121
(113) (新規) サービスロボット導入支援事業	産業振興課	122
(114) (新規) AIエージェント導入支援事業	産業振興課	123
(115) (拡充) 次世代理工系人材育成事業	産業振興課	124
(116) (新規) 投資受入推進事業	産業振興課	125
(117) (拡充) 浜松・インド経済交流推進事業	産業振興課	126
(118) (新規) まちなか賑わい創出支援事業	産業振興課	128
(119) (新規) 位置情報を活用した来街促進事業	産業振興課	129
(120) (拡充) 都心業務機能集積促進助成事業	産業振興課	130
(121) (新規) エリアリノベーション推進事業	産業振興課	131
(122) (新規) 中心市街地活性化施設整備事業	産業振興課	132
(123) (新規) 都心賃貸オフィス建設促進事業	産業振興課	133
(124) (新規) ベンチャーデット活用事業	スタートアップ推進課	134
(125) (新規) 浜松発スタートアップ創出支援事業	スタートアップ推進課	135
(126) 阿蔵山産業用地整備事業	企業立地推進課	136
(127) (新規) 家康公ゆかりの地浜松誘客イベント開催事業	観光・シティプロモーション課	137
(128) アニメコンテンツを活用した誘客促進事業	観光・シティプロモーション課	138
(129) (新規) ナイトタイムエコノミー促進事業	観光・シティプロモーション課	139
(130) (新規) 観光地域周遊促進事業	観光・シティプロモーション課	140
(131) (新規) 宿泊税検討事業	観光・シティプロモーション課	141
(132) 地震対策推進事業	建築行政課	142
(133) 公共建築物長寿命化推進事業	公共建築課	143

(134) 南陽図書館大規模改修事業	公共建築課 中央図書館	144
(135) 道路・街路・河川事業	道路企画課 道路保全課 河川課	145
(136) 交通事故ワースト1脱出事業	道路企画課	146
(137) 浜松環状線立体交差化事業	道路企画課	147
(138) (拡充) 通報サービスいっちょお！システム機能追加	道路企画課	148
(139) 浜松駅周辺自転車等駐車場再整備事業	道路保全課	149
(140) (新規) 浜松駅周辺自転車等駐車場指定管理導入事業	道路保全課	150
(141) リモコン式草刈機等貸出事業	河川課	151
(142) 芳川公園地下貯留施設整備事業	河川課	152
(143) (新規) 駅南地区まちづくり指針策定事業	都市計画課	153
(144) 都市計画道路見直し計画調査検討事業	都市計画課	154
(145) 宅地耐震化推進事業	盛土対策課	155
(146) (新規) 地域公共交通網形成計画改定事業	交通政策課	156
(147) (新規) 地区内交通等基礎調査事業	交通政策課	157
(148) (新規) 熊・阿多古地区ライドシェア導入検証事業	交通政策課	158
(149) (拡充) 鉄道施設老朽化・耐震対策助成事業	交通政策課	159
(150) 鉄道駅バリアフリー化設備整備費助成事業	交通政策課	160
(151) 浜松駅バスターミナル待合環境整備事業	交通政策課	161
(152) 高塚駅北第二公共団体区画整理事業及び関連事業	市街地整備課	162
(153) 浜北中央北地区公共施設整備事業及び組合支援事業	市街地整備課	163
(154) 国際園芸博覧会出展事業	緑政課 農業振興課	164
(155) (新規) 可美公園相撲場整備事業	公園課	165
(156) 浜松城公園(元城地区)整備事業	公園課	166
(157) 浜松城公園さくらの名所再生事業	公園課 緑政課	167
(158) (新規) 園内カート運行事業	動物園	168
(159) 北消防署引佐出張所・引佐第3分団伊平建設事業	消防総務課	169
(160) 高規格救急自動車への電動ストレッチャー導入事業	警防課 市民生活課	170

(161)	(新規) ファーストミッションボックス用防災資機材の購入	危機管理課	171
(162)	(新規) 津波避難タワー・マウンド日除け対策事業	危機管理課	172
(163)	(新規) 感震ブレーカー設置費助成事業	危機管理課	173
(164)	(新規) 学びの多様化学校設置に係る有識者会議	教育総務課	174
(165)	(新規) 浜松市立高等学校の在り方検討委員会	教育総務課	175
(166)	(新規) 部活動地域展開推進事業	学校・地域連携課	176
(167)	(拡充) 放課後児童会運営支援事業	学校・地域連携課	177
(168)	(新規) 外国語授業における生成AI活用事業	教育センター	178
(169)	(新規) 学校外プール施設等活用事業	教育センター 教育施設課	179
(170)	(拡充) 指導員・支援員の配置	教職員課 指導課 教育支援課 市立高等学校	180
(171)	(拡充) 不登校児童生徒に対する支援	教育支援課	181
(172)	(拡充) 中学生初期日本語指導拠点校増設	教育支援課	182
(173)	(新規) 学校電話非通知拒否機能追加・自動採点システム導入事業	教育総務課	183
(174)	学校施設長寿命化事業	教育施設課	184
(175)	学校改築・大規模改修事業	教育施設課	185
(176)	(新規) 佐鳴台地区施設複合化事業	教育施設課 市民協働・地域政策課 障害保健福祉課	186
(177)	水窪小中一貫校整備事業	教育施設課	187
(178)	小中学校特別教室空調設備整備事業	教育施設課	188
(179)	(新規) 小中学校配膳室等空調設備整備事業	教育施設課	189
(180)	(新規) 小中学校体育館空調設備整備事業	教育施設課	190
(181)	(拡充) 私立幼稚園教育振興助成事業	幼保支援課	191
(182)	(新規) 学校給食費の無償化及び保護者負担軽減	健康安全課 幼保運営課	192
(183)	食肉地方卸売市場廃止事業	食肉地方卸売市場	193
(184)	駅南地下駐車場改修工事	交通政策課	194
(185)	浜松医療センター新病院整備事業	病院管理課	195



(186) 水道事業会計負担金（水道料金の減免）	上下水道総務課	196
(187) 水道管路・施設の耐震化・老朽化対策事業	水道工事課 浄水課 北部上下水道課 天竜上下水道課	197
(188) 浸水対策事業	下水道工事課	199

(拡充) 市政広報事業	市長公室広聴広報課 電話: 457-2021
-------------	---------------------------

(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	179,633	2,806	0	100	176,727




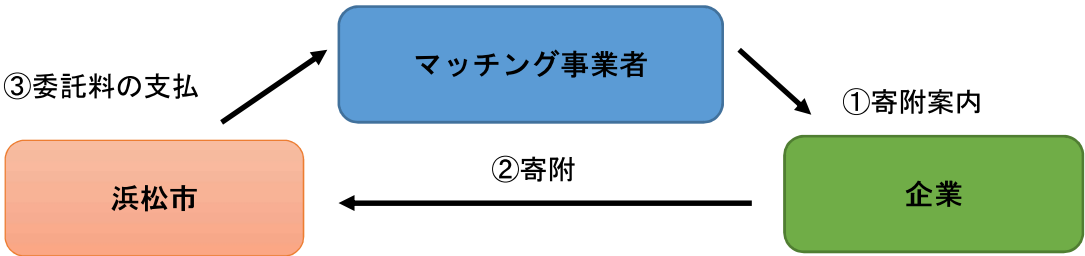
※財源(その他) 其他収入

目的	市政情報を市民に正しく分かりやすく伝えるため、訴求力の高いさまざまな媒体を活用して情報を発信する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・市政情報がより多くの市民に伝わるよう、紙媒体や SNS、デジタルサイネージなど、さまざまな媒体を活用して戦略的に情報を発信する必要がある。 ・本市の魅力を伝える動画を若年層に向けて YouTube などでも発信してきたが、より興味・関心を持ってもらうため、新たな媒体を活用して情報発信を行う必要がある。
事業内容	<p>1 広報紙発行事業 122,972 千円</p> <p>2 ケーブルテレビ・ラジオ等広報事業 24,107 千円</p> <p>3 インターネット広告事業 5,500 千円</p> <p>4 若年層向け情報発信事業 10,780 千円</p> <p>(1) 若年層向け動画発信事業 4,400 千円</p> <p>(2) (新規) TikTok 広報動画発信事業 6,380 千円</p> <p>若年層をメインターゲットに、本市の魅力をはじめ、若年層に伝えたい情報の動画を制作し、市の取り組みなどと併せて TikTok で配信</p> <p>5 その他広報事業 16,274 千円</p> <p>(1) (新規) メイワンビジョン市政情報放送事業 2,376 千円</p> <p>JR 浜松駅構内の通路に設置されているデジタルサイネージで市主催のイベント情報などの市政情報を発信</p> <p>(2) (新規) スクールサイネージ放送事業 660 千円</p> <p>県内の高校 34 校に設置されているデジタルサイネージで高校生向けの市政情報(就職・進学支援に関する情報や高校生を対象としたイベントの情報など)を発信</p> <p>(3) えんてつビジョン放送事業ほか 13,238 千円</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>メイワンビジョンでの市政情報の放送 (イメージ)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>TikTok による動画配信 (イメージ)</p> </div> </div>	

(新規) 企業版ふるさと納税推進事業	企画調整部企画課 電話:457-2241
--------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	4,730	0	0	0	4,730

目的	地方創生の推進に向けた取組を加速させるため、新たな財源の確保を目指し、企業版ふるさと納税の寄附拡大を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・企業版ふるさと納税の令和6年度全国寄附実績は、金額・件数ともに前年度比約1.3倍となり、制度の積極的な活用が進んでいる。 ・本市においても新たな財源確保に向けて、企業版ふるさと納税のさらなる獲得を図る。
事業内容	<p>1 マッチング事業者との業務委託</p> <p>(1) 手数料上限等の基準を満たす複数のマッチング事業者と業務委託契約を締結する。</p> <p>(2) 寄附が成立した場合、寄附額に対する一定割合の委託料を支払う。</p> <p>2 業務内容</p> <p>(1) 寄附対象事業の紹介チラシの作成</p> <p>(2) 企業への個別訪問等による寄附の案内</p> <p>(3) マッチングや寄附見込企業との調整</p>
<p><企業版ふるさと納税制度の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して、市外に本社がある企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組み ・10万円から寄附を行うことができ、損金算入による軽減効果と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減 <p>(事業例)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;"> <p>市民の健康増進 (健康寿命の延伸)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>都市公園再整備 による魅力向上</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>はじめての パパママレッスン</p>  </div> </div> <p><マッチングの流れ></p> <div style="text-align: center;">  <pre> graph TD E[企業] -- ① 寄附案内 --> MO[マッチング事業者] E -- ② 寄附 --> HC[浜松市] HC -- ③ 委託料の支払 --> MO </pre> </div>	

(新規) 地方創生 SDGs パートナースイップ推進事業	企画調整部企画課 電話:457-2241
------------------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	3,375	0	0	0	3,375

※SDGs 推進事業の一部

目的	地方創生 SDGs に関するステークホルダーの取組や、新たなパートナーシップの構築を推進し、本市の課題解決を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の「浜松市 SDGs 推進プラットフォーム」は市外企業の登録が大多数（83％）を占め、本市の課題解決や SDGs 推進につながりにくい状況となっている。 ・ 市民アンケートで SDGs の認知度は 83.8％に達したが、すべてのゴールで「意識はするが、行動していない」との回答が最多であり、「周知」から「取組推進」への転換が必要である。
事業内容	<p>1 地方創生 SDGs パートナースイップ制度の創設 1,875 千円</p> <p>(1) 市内事業所等を対象とした新たなパートナーシップ制度の創設 地方創生 SDGs の先進的取組を実施する市内事業所等を公募・審査し、地方創生 SDGs パートナーとして登録</p> <p>(2) 登録要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請主体：市内に事業所を持つ企業、活動拠点がある団体等 ・ 取組要件：市域の地域課題・社会課題の解決に寄与し、SDGs の 17 ゴールとの関連性が明確であること など <p>(3) インセンティブ 登録証の発行、市ホームページ等での取組紹介、補助金申請資格の付与</p> <p>2 地方創生 SDGs 推進補助金 1,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方創生 SDGs パートナーが実施する新規の取組や、新たな工夫を加えた取組などについて助成 ・ 補助額：対象経費の 1/2（上限 25 万円） <p>3 スケジュール</p> <p>4 月～ 6 月：パートナー募集・審査、HP リニューアル</p> <p>7 月：補助金募集開始</p> <p>8 月～：パートナー取組発信、事例集作成</p>

<地方創生 SDGs パートナースイップのイメージ>



遠州灘海浜公園篠原地区道の駅整備事業

企画調整部企画課

電話:457-2241

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	129,371	0	0	0	129,371

※債務負担行為 事項:遠州灘海浜公園篠原地区道の駅アドバイザー業務委託費

期間:令和9年度まで 限度額:59,070千円

目的	遠州灘海浜公園篠原地区近接地への道の駅設置により、官民連携による集客・にぎわい創出拠点の整備を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・国道1号沿線において「道の駅潮見坂」から「道の駅掛川」までの約60kmの間に道の駅が存在しない。 ・県の公園整備に伴い、にぎわい創出や集客の相乗効果が期待できる施設として本市が道の駅を検討している。
事業内容	<p>事業者選定に必要な用地調査等と事業者選定支援業務を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 用地調査等業務 用地測量・現況測量、補償物件調査、地盤調査、地歴調査、農水管切回し設計 2 事業者選定支援業務 3 その他(国との調整など)

<整備候補地付近> ※令和7年度末策定予定の基本計画で整備地を決定



<想定事業スケジュール>

項目	R6~7	R8	N+1	N+2	N+3	N+4	N+5	N+6
基本計画	→							
関係者協議		→						
用地調査等		→						
事業者選定		→						
調査・設計・工事			→					
法的手続き			→					
用地交渉・買収			→					

※法的手続きや用地交渉・買収の進捗・状況、関係機関との調整により見直す場合がある。

(新規) 教育・若者連携推進事業	企画調整部企画課 電話:457-2241
------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	10,320	0	0	0	10,320

目的	地域の実情に応じた教育行政等を推進するため、総合教育会議を運営するとともに、地域課題解決と人材育成の好循環の実現に向けて、地域の大学等が有する知的資源や若者との接点を地域活性化等に活かす。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・ 急激に少子化が進行する現状において、若者の地域定着に向けて、進学先としての高等教育機関の魅力を高め、教育機関、地域、企業など多様な主体と連携することの重要性が増している。 ・ 市内では、大学生や高校生等の若者が地域課題解決に取り組む事例が複数あり、さらなる活性化に向けて支援が必要である。
事業内容	<p>1 総合教育会議の運営 157 千円 教育推進大綱策定や、地域の実情に応じた教育行政等に関し、市長と教育委員会との会議を開催</p> <p>2 大学への施策 6,454 千円 市、市内大学、関係機関等を構成員とするプラットフォームを設立し、連携事業を実施する。</p> <p>(1) (新規) 市内大学連携プラットフォーム設立 977 千円 学長等と市長の意見交換会の開催やプラットフォームの運営など</p> <p>(2) (新規) 大学生地域活動支援事業 1,950 千円 ※別掲 学生団体が行う地域活動を支援し、学生視点で情報を発信</p> <p>(3) (新規) 大学提案による地域課題解決事業 3,350 千円 ※別掲 地域課題に関するテーマに対し、市内大学から研究事業を募集し、選定</p> <p>(4) 首都圏大学との連携に向けた研究 177 千円 フィールドワークの受け入れなど、首都圏大学との連携に向け先進自治体を視察</p> <p>3 ふじのくに地域・大学コンソーシアム負担金 1,028 千円 (公社) ふじのくに地域・大学コンソーシアムの運営に対する負担金</p> <p>4 (新規) 高校生地域課題チャレンジプログラム 500 千円 ※別掲 高校生が気軽に参加でき、地域とつながる契機となるプログラム</p> <p>5 その他事務費 2,181 千円</p> <p>6 組織体制 企画課に「教育・若者連携推進担当課長」を設置</p>

(新規) 大学生地域活動支援事業	企画調整部企画課 電話:457-2241
------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	1,950	0	0	0	1,950

※教育・若者連携推進事業の一部

目的	大学生等の学生団体による市内地域団体との協働を促進し、学生の地域への愛着・関心を高めるとともに、学生の力を生かした地域活性化を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・学生団体と地域団体の協働事例はあるものの、他の学生団体との連携など活動のさらなる広がりに向けた支援が必要である。 ・大学生等が地域団体と協働することで、実地学習の充実と地域の課題解決・魅力向上の相乗効果が期待できる。
事業内容	<p>学生団体が市内の地域団体と協働して取り組む地域活動に対し、助成を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域活動に関する経費の補助 1,500 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：大学生等 5 人以上で構成され、市内の大学または短期大学に所属する学生が 1 人以上いる学生団体 ・対象事業：学生団体が市内で活動する地域団体（町内会、NPO、商店会等）と協働して行う活動 ・助成額：対象経費の 1/2（上限 30 万円） ・採択予定：5 件程度 広報サポーターの委嘱及び情報発信 300 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象活動を学生視点から SNS 等で発信するサポーターを委嘱 ・委嘱人数：20 人（活動終了後に 1 人 1 万円の謝礼を支給） 成果報告会 150 千円 補助事業の報告及び団体間の交流会を開催
<p>＜想定される活動例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統文化等を継承するためのプロジェクト 地域の人々によって伝承されてきた伝統芸能を次世代に引き継いでいくために、若者参加型のプログラム等を実施する。 <p>【市】 【学生団体】 【学生団体と地域団体】</p> <p>活動経費の補助 協働の広がり</p>	

(新規) 大学提案による地域課題解決事業	企画調整部企画課 電話: 457-2241
----------------------	--------------------------

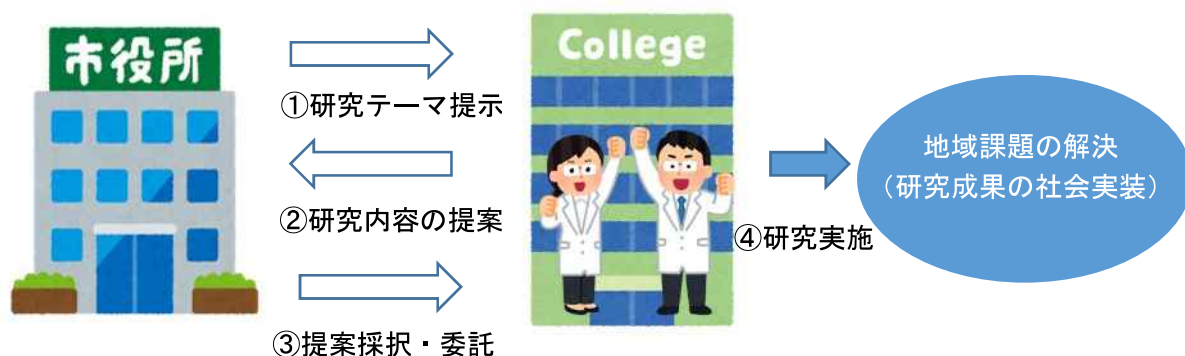
(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	3,350	0	0	0	3,350

※教育・若者連携推進事業の一部

目的	若手研究者を主とした市内大学の研究成果を活用し、地域の課題解決を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・市内大学では多様な教育研究活動が展開されているが、行政・地域課題の解決に向けた実地展開が不十分である。 ・若手研究者の独創的な取り組みを支援し、研究成果の社会実装を促進する必要がある。
事業内容	<p>本市の地域課題に対して市と市内大学が連携して取り組むため、市内大学から若手を主な研究者とする研究事業を募集し、選定した提案について業務委託する。</p> <p>1 対象 49歳以下の研究者（学生除く）を代表に研究事業を実施する市内の大学・短期大学</p> <p>2 研究テーマ 若者や女性に選ばれるまちづくり、産業振興、災害に強いまちづくり、中心市街地の振興、中山間地域の振興に資する研究 ※1つの研究において複数のテーマを包含することも可能</p> <p>3 研究事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1件あたり上限100万円で業務委託 ・公募（プロポーザル）により提案を受け付け、外部専門家による審査を実施（研究の実現性・影響力等を評価） ・他の市内大学・地域団体・NPO・企業・行政等と協働する研究を優先 ・研究成果の地域への還元方法や期間などを特に重視

<事業の流れ>






(新規) 高校生地域課題チャレンジプログラム	企画調整部企画課 電話:457-2241
------------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	500	0	0	0	500

※教育・若者連携推進事業の一部

目的	高校生が地域課題の解決に向けたプログラムに参加することにより、中山間地域や都市部など本市が持つ地域の魅力を再認識し、地域への関心やつながりを深める。										
背景	<ul style="list-style-type: none">市内の一部の高校生は、部活動などを通じ地域団体や企業等と連携した地域活性化や商品開発などの活動を積極的に行っている。取組の好事例を市域全体に広げ、学校や団体の枠を超えて高校生が地域や人とのつながりを深める機会を提供することが必要である。										
事業内容	<p>高校生が気軽に参加できる地域活動プログラムの実施を通じて、高校生と地域の接点を増やす。</p> <p>1 プログラムの流れ</p> <ul style="list-style-type: none">地域の NP0、まちづくり団体等と連携し、地域課題解決につながるとともに、高校生が取り組みやすいプログラム（3 件程度）を作成市内高校を対象に、プログラムに参加する生徒を公募プログラムの実施 <p>2 スケジュール</p> <table><tr><th>年度</th><th>時期</th><th>内容</th></tr><tr><td rowspan="3">R8</td><td>4 月～5 月</td><td>プログラム実施調整</td></tr><tr><td>6 月～7 月</td><td>参加者募集・学校説明</td></tr><tr><td>8 月～12 月</td><td>プログラム実施</td></tr></table> <p>3 事業費 500 千円 プログラム考案及び実施：1 件あたり 15 万円×3 件、事務費：5 万円</p>	年度	時期	内容	R8	4 月～5 月	プログラム実施調整	6 月～7 月	参加者募集・学校説明	8 月～12 月	プログラム実施
年度	時期	内容									
R8	4 月～5 月	プログラム実施調整									
	6 月～7 月	参加者募集・学校説明									
	8 月～12 月	プログラム実施									
<p>＜想定される活動例＞</p> <p>（例）高校生有志メンバーによる地域の清掃活動等</p> <div><div><p>【高校生】</p></div><div><p>活動プログラム 参加者募集</p></div><div><p>【地域活動等への参加】</p></div></div>											

(拡充) 外国人集住都市会議事業	企画調整部国際課 電話:457-2359
------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	1,960	0	0	0	1,960

目的	外国人住民が多数居住する都市をもって構成する外国人集住都市会議へ参加し、外国人住民に係る様々な課題の解決に取り組むとともに、必要施策等についての調査・研究を重ねるなかで提言などをまとめ国等に発信し、多文化共生の一層の推進を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・同会議は、本市の提唱により平成13年度に設立以降、外国人住民の課題解決や支援に取り組み、継続して国への政策提言や首長会議を開催している。 ・令和8年度及び令和9年度は本市が同会議の座長都市を務めるとともに、令和8年度に東京で設立25周年記念会議を開催することが決定している。
事業内容	<p>1 令和8年度実施内容</p> <p>座長都市として令和8年度に臨時に予定する設立25周年記念会議開催に要する経費を負担し、外国人集住都市会議の25周年のこれまでの歩み及び活動成果を国内に発信する。</p> <p>(1) 時 期 令和8年10月(予定)</p> <p>(2) 場 所 東京都内</p> <p>(3) 登壇者 外国人集住都市会員都市首長、国の省庁関係者 等</p> <p>(4) 参加者 国内外の自治体関係者、研究者、議員、NPO、NGO 等</p> <p>2 会員都市 10都市(令和7年4月1日現在)</p> <p>群馬県太田市・伊勢崎市・大泉町、長野県上田市・飯田市、静岡県浜松市、愛知県豊田市・小牧市、三重県鈴鹿市、岡山県総社市</p>

<外国人集住都市会議 そうじゃ2025の様子>



(新規) 外国人材雇用事業所調査事業	企画調整部国際課 電話:457-2359
--------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	4,025	0	0	0	4,025

※外国人材活躍促進事業の一部

目的	地域経済を担う外国人材の定着を促進するため、事業所の意識や実態、先進事例を調査し、支援策の見直し・改善を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・労働力不足が深刻化する中、外国人材の受入れが進んでおり、就労後の定着促進が重要な課題となっている。 ・令和9年度からの育成就労制度の導入など、国の外国人受入れ制度が変化しており、それらに対応した支援策の再設計が必要である。
事業内容	<p>外国人材の就労後の定着促進に向けた体制を構築するための調査を実施する。</p> <p>1 アンケート調査</p> <p>(1) 対象：市内の外国人材雇用事業所 200 社程度</p> <p>(2) 調査内容：外国人材の属性（高度外国人材／特定技能外国人材等）、求める能力、採用方法、サポート状況、今後の雇用予定、行政からの支援策に関する要望など</p> <p>2 ヒアリング調査</p> <p>(1) 対象：市内の外国人材雇用事業所及び特定技能登録支援機関 20 社程度</p> <p>(2) 選定方法：アンケート調査回答事業者から外国人材の雇用規模・産業分類・事業所規模等を考慮して選定</p> <p>(3) 調査内容：アンケート調査回答内容についての追跡ヒアリング</p> <p>3 他自治体等の事例・動向調査</p> <p>(1) 対象：外国人材定着促進施策の先進自治体及び本市と類似性のある自治体</p> <p>(2) 調査内容：事業所向け支援策など</p> <p>(3) その他：過去に行った調査をベースに、全国の事例収集・分析を行う。</p>
<p><調査の流れ></p> <p>外国人材雇用事業所</p> <p>市</p> <p>①アンケート調査</p> <p>②ヒアリング調査</p> <p>③他自治体等の事例・動向調査</p> <p>分析・事業所支援策の制度設計</p>	

(新規) 姉妹都市等連携記念事業	企画調整部国際課 電話:457-2359
------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	4,648	0	0	0	4,648

目的	アメリカ・ロチェスター市との姉妹都市締結 20 周年を機に表敬し、今後の更なる交流活性化を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 8 年はロチェスター市との音楽文化友好交流協定締結 30 周年、姉妹都市締結 20 周年の節目にあたる。 ・令和 7 年 9 月にロチェスター市側の市民団体である浜松ロチェスター姉妹都市委員会が来浜した際、20 周年記念事業に向け、相互に準備を進めることとした。
事業内容	<p>姉妹都市の締結月に合わせロチェスター市を訪問し、記念事業等に参加する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施時期 令和 8 年 10 月 2 実施場所 アメリカ・ニューヨーク州ロチェスター市 3 渡航者 市長 ほか 4 内容（予定） <ul style="list-style-type: none"> ・ロチェスター市長表敬 ・姉妹都市締結 20 周年記念式典への参加 ・ロチェスター大学訪問 等

<姉妹都市締結 10 周年の訪米の様子>



<ニューヨーク州ロチェスター市の位置>



（拡充）女性に選ばれるまちプロジェクト事業

市民部UD・男女共同参画課
電話：457-2561

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	13,357	6,678	0	0	6,679

※男女共同参画推進事業の一部

目的

女性の心情に向き合う政策を推進し、「女性に選ばれるまち」を目指すことにより、女性の転出超過及び人口減少の抑制を図る。

背景

・本市では平成 27 年から令和 6 年の間において、15～24 歳の若い女性の転出超過が 3,984 人であり、人口減少の大きな要因の一つとなっている。

・本市は総人口における女性比率が政令市で下から 3 番目に低く、特に年齢階層別では 15～29 歳の女性比率が政令市で最も低い 47.5%となっている。

事業内容

1 女性が安心して活躍できる環境づくり事業費補助事業 6,375 千円

補助対象	市内企業、事業者等		
対象経費	女性特有の健康課題を解決する製品（生理用ナプキンディスペンサー等）の購入や理解促進のための研修費用等		
補助率	1/2	補助上限	20 万円（1 者あたり）

2 浜松市で活躍している女性による魅力発信事業 1,987 千円

本市において多様な分野で活躍する女性たちを取り上げ、そのキャリアやライフヒストリーを紹介する連載企画を公式 note 等において発信

取材対象	会社員、農業従事者、起業家、文化・芸術等における功労者等		
発信対象	本市在住・在勤の女性、本市への移住や就職を考えている女性等		

3 （新規）働く女性のためのリスクリング等講座開催事業 1,980 千円

市内で就業中の女性を対象とした講座やキャリア形成を考える研修を実施


4 （新規）女性に特化した起業支援セミナー開催事業 1,941 千円


市内で起業を考えている女性に対しセミナーを開催し、起業に必要な知識とスキルの提供、ワーク・ライフ・バランス支援、ネットワーキング機会を創出

5 企業向け女性活躍推進セミナー開催事業 1,074 千円

市内企業の経営者、管理職、管理職候補の女性従業員等を対象に、性差が生じない女性活躍推進や女性に公平・公正な機会が提供される女性が働きやすい職場環境づくりに対する意識の醸成を目的としたセミナーを開催


情報






生活

女性に
選ばれるまち



若い女性の転出超過抑制・地方創生へ

職場





啓発

(新規) 自治会専用サイト構築事業	市民部市民協働・地域政策課 電話:457-2094
-------------------	------------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	1,880	0	0	0	1,880

※コミュニティ振興事業の一部

目的	市公式 HP 内に自治会専用サイトを作成し、自治会活動の意義の発信や行政情報の一元化により自治会運営を支援することで、地域コミュニティの活性化を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの中核を担う自治会の存在意義を発信することで、住民の理解と参加を促し、持続可能な地域運営につなげる必要がある。 ・自治会役員の高齢化や担い手不足は重要な課題であるため、自治会活動の負担軽減が図られるよう支援する必要がある。
事業内容	<p>市公式 HP 内に自治会専用サイトを作成し、情報発信する。</p> <p>1 CMS デザインプレート作成 1,640 千円</p> <p>(1) 自治会活動紹介 コミュニティの活性化や地域の安全・安心の確保に向けた自治会の取組の紹介</p> <p>(2) 自治会活動事例集 地域ごとに特色のある取組や自治会活動の負担軽減につながる事例の紹介</p> <p>(3) 行政情報の集約 補助金情報の集約ほか、広報はままつや市からのお知らせ等をデータとしてまとめ、電子回覧</p> <p>(4) 自治会いきいき物品掲示板 自治会で使わなくなった物品の有効利用を図るため、引き取り希望自治会と物品の受け渡し</p> <p>2 取材・記事作成 240 千円 防災活動（防災訓練）、防犯活動（地域安全パトロール）、環境美化活動（清掃活動）、地域活動（地域イベント）等の自治会活動取材して記事を作成し、専用サイトに掲載する。</p>
<p><HP 掲載内容></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>優良事例の掲載</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>市からのお知らせ情報の集約</p>  </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p><期待する効果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良事例の共有によるコミュニティの活性化 ・行政情報の一元化による自治会活動の負担軽減 </div>	

(新規) 自治会集会所省エネ設備導入事業

市民部市民協働・地域政策課
電話: 457-2094

(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	450,000	358,000	0	0	92,000

※国の補正予算対応

目的	自治会集会所における LED 照明器具の導入と省エネ基準を達成した空調設備への更新を促進することにより、エネルギー価格の高騰の影響を受けている自治会の負担軽減を図る。					
背景	・「水銀に関する水俣条約」において、令和 9 年末までに蛍光灯の製造・輸出入が禁止となるため、LED 照明器具への切り替えが推奨されている。 ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の推奨事業メニューとして「中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援」が挙げられている。					
事業内容	自治会集会所における LED 照明器具の導入及び高効率な空調設備への更新に対し、臨時的に補助金を交付する。					
	名称	(新規) 自治会集会所省エネ設備導入 事業費補助金		(既存事業) 自治会集会所整備事業費補助金		
	対象	LED 照明	空調設備	新築 購入	耐震補強 (ランクⅠ)	増築 改修
	上限額	100 万円	40 万円/台	1,000 万円	400 万円	350 万円
	補助率	1/2	1/2	1/3	1/3	1/3
	R8 事業費	450,000 千円		80,752 千円		
	既存の補助金においても LED 化及び空調設備の更新は助成対象となるが、臨時事業として補助率を 1/2 に設定することにより更なる導入、更新の促進を図る。					

LED 照明器具



補助率 費用の 1/2

1 集会所あたり

補助
上限額

100 万円

空調設備



補助率 費用の 1/2

1 台あたり

補助
上限額

40 万円

※上限台数なし

※空調設備は、経済産業省が定めるトップランナー基準（現在市場に出ている製品の中で最も省エネ性能が高い製品の性能水準を参考に設定される目標値）を満たすものが対象

(新規) 防犯カメラ貸与事業	市民部市民生活課 電話:457-2231
----------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	461	0	0	0	461

※安全で安心なまちづくり支援事業の一部

目的	自治会への防犯カメラの貸与により、犯罪の抑止効果等の有用性を確認する機会を提供し、自治会による自主的な防犯カメラの設置を促す。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・警察から防犯カメラの犯罪予防・捜査への有用性が示されているが、自治会における設置が進んでいない。 ・自治会からは費用面等から防犯カメラ設置を躊躇しているとの声が上がっており、防犯カメラ設置の有用性を住民が認識する機会が必要である。
事業内容	<p>1 自治会に対する防犯カメラ貸与 455 千円 防犯カメラを市が購入し、単位自治会に対して貸与する。 (1) 貸与物 : 防犯カメラ (カメラ本体、ソーラーパネル、SD メモリ、南京錠、防犯カメラ設置を明示する看板) (2) 貸与台数 : 10 台 (3) 貸与期間 : 最大 6 か月</p> <p>2 広報活動 6 千円 自治会への制度周知チラシ (750 部) を作成し、事業内容を周知する。</p> <p>3 防犯カメラの設置・運用 (1) 設置場所の同意 防犯カメラ設置予定箇所の土地、施設管理者等の同意は自治会が得る。 (2) 費用負担 カメラの設置、撤去に要する費用及び設置期間の運用経費は自治会が負担する。</p>
<p><参考：既存の助成事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラ購入助成事業 3,500 千円 (R7 : 3,200 千円) 地域における自主的な防犯活動を促進するため自治会が防犯カメラを設置する経費に対して補助を行い、地域における自主的な防犯活動を促進 ・補助対象者 単位自治会 ・補助対象経費 防犯カメラの購入及び設置に要する経費 表示の製作及び設置に要する経費 ・補助率 1/2 ・上限額 カメラ 1 台あたり 10 万円 ・実績 R7 見込 : 16 台、R6 : 22 台、R5 : 13 台、R4 : 19 台 	



南消防署・浜松第 41 分団・可美市民サービスセンター
複合施設建設事業

消防局消防総務課
電話:475-7523

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費 消防費	安全・安心・ 快適	1,513,294	0	1,339,800	0	173,494

※南消防署・浜松第 41 分団等複合施設建設事業、サービスセンター施設整備事業の合計

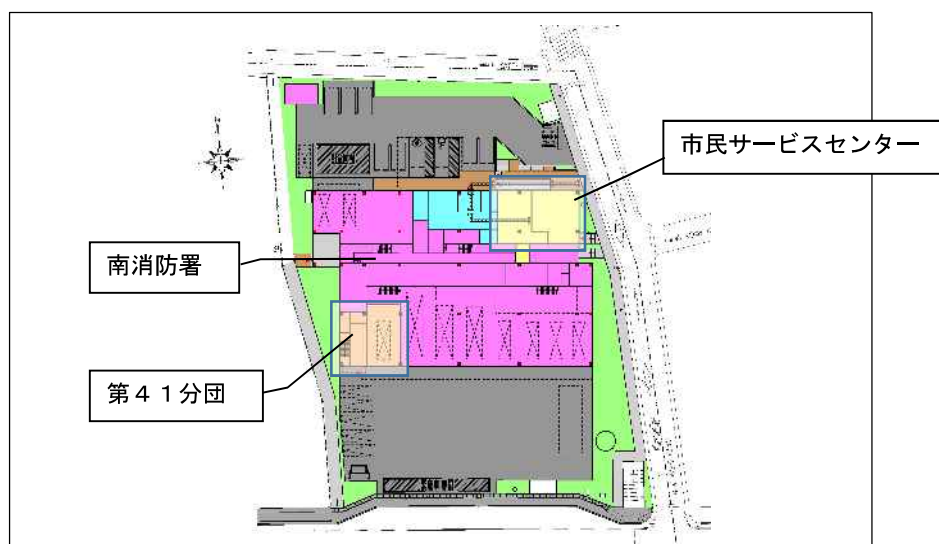
※関連課：市民部市民生活課（電話:457-2130）

※債務負担行為 事項：南消防署・浜松第 41 分団・可美市民サービスセンター複合施設建設
事業費

期間：令和 10 年度まで 限度額：1,409,724 千円

目的	老朽化する可美市民サービスセンターの施設整備に合わせ、敷地内の南支団浜松第 41 分団庁舎と近隣施設で老朽化する南消防署を複合した施設を整備する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・可美市民サービスセンターは築 74 年、南消防署は築 54 年、南支団浜松第 41 分団庁舎は築 57 年が経過し、老朽化が進んでいる。 ・同サービスセンターは、中央区南地域の中で最も窓口件数が多く、市民の需要が高い。
事業内容	<p>1 庁舎概要（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総事業費 約 16 億円 ・建設地 中央区若林町 925 番地の 1（可美市民サービスセンター敷地） ・建設規模 鉄骨造 3 階建 延床面積 2,185.30 m² 敷地面積 3,064.25 m² <p>2 スケジュール</p> <p>令和 8 年度 既存可美市民サービスセンター庁舎解体</p> <p>令和 9 年度 建設工事、耐震性貯水槽設計</p> <p>令和 10 年度 建設工事、既存第 41 分団庁舎解体、耐震性貯水槽工事、供用開始</p>

<配置図（イメージ）>









(新規) ウエルネスニーズ分析事業	ウエルネス推進事業本部 電話:457-2129
-------------------	----------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	健康・福祉	3,500	0	0	0	3,500

※浜松ウエルネスプロジェクト事業の一部

目的	市民の健康に関する実態とウエルネスニーズを捉え、今後の健康・ウエルネス施策を行うための基礎調査を行い、市民の健康意識醸成や行動変容につながる取組をさらに加速させる。		
背景	・ 例年、ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」利用者に対し、健康に関するアンケート調査を実施している。 ・ 将来的な市民の健康寿命延伸に向けては、大学生や働き盛り世代、子育て世代など、より幅広く、世代階層別の健康施策が求められている。		
事業内容	広く市民を対象に、健康・ウエルネスに関するニーズを調査・分析する。		
	<div>1 対象者 全市民</div> <div>2 アンケート調査内容<ul style="list-style-type: none">・ 年代、性別など基本属性・ 現在の健康・生活習慣・ 健康増進に対する意識・行動・ 行政サービスに対するニーズ・ 行動変容に関する要因・ 健康施策における課題</div> <div>3 分析内容<ul style="list-style-type: none">・ 性別、年代等属性ごとの健康・生活習慣及び行政に対するニーズ、行動変容に関する要因分析・ ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」の利用者・非利用者の比較分析</div> <div>4 分析活用方法<ul style="list-style-type: none">・ 企業訪問やセミナーにおいて説明資料として活用するほか浜松ウエルネス推進協議会参画企業・団体とデータを共有し、幅広く周知・ チラシ等配布物やHPにも調査結果を掲載</div>		
<div>＜事業イメージ＞</div> <div><div><div>【アンケート実施】</div><div>対象は浜松市民、「はままつ健幸クラブ」アプリのアンケート機能や電子フォームを使用</div><div></div></div><div><div>【結果分析】</div><div>単純集計だけでなくアプリ取組評価、因子分析などの統計解析も実施</div><div></div></div><div><div>【結果共有・反映】</div><div>結果は共有し、各種取組に反映</div><div><div><div>運動</div><div></div><div>睡眠</div><div></div><div>アプリ</div><div></div></div></div></div></div>			

インターナショナルスクール誘致推進事業	産業部労働政策課 電話:457-2115
---------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	産業経済	283,189	0	211,000	0	72,189

※債務負担行為 事項：インターナショナルスクール整備事業費 期間：令和９年度まで
限度額：253,484千円

目的	市有財産を活用してインターナショナルスクールを誘致し、高度外国人材やその家族を受け入れる環境を整備する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 本市に居住する外国人は増加傾向にあり、その中でもインドの高度人材は令和 7 年 12 月 1 日時点で 331 人となっており、令和 4 年と比較し約 5 倍に増加している。 高度外国人材を中心に家族を帯同するケースにおいて、子どもへの英語を主とした教育を望むニーズが存在している。
事業内容	<p>民間事業者への市有財産の貸付により、インターナショナルスクールを誘致する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 貸付対象施設 旧北小学校（校舎、体育館、グラウンド、駐車場）（中央区山下町 192 番地） 令和 8 年度業務内容 29,705 千円 （１）旧北小学校修繕工事 28,155 千円（債務負担 253,484 千円） 著しい劣化が認められるインフラ部分の修繕工事等 （２）外構樹木維持管理業務、旅費等 1,550 千円 スケジュール（予定） <ul style="list-style-type: none"> 令和 8 年 7 月 旧北小学校修繕工事開始 令和 9 年 8 月 修繕工事完了
	<p><インターナショナルスクール運営候補者></p> <ol style="list-style-type: none"> 候補者 グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社 所在地 東京都江戸川区西葛西 8 丁目 3 番 13 号 実績等 <ul style="list-style-type: none"> 候補者の運営母体であるグローバル・スクールズ・グループは、シンガポールに拠点を置き、世界 11 か国（64 キャンパス）において同種事業を展開するグローバル企業 日本法人は国内において、東京都江戸川区、大阪府大阪市及び茨城県つくば市において同種事業の実績を有している。

(拡充) 地区コミュニティ協議会事業の見直し	市民部市民協働・地域政策課 電話:457-2094
------------------------	------------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	750	0	0	0	750

※関連課 中央区区振興課（電話:457-2210）、浜名区区振興課（電話:585-1141）、天竜区区振興課（電話:922-0011）

※地区コミュニティ協議会事業（中央区、浜名区、天竜区役所費の合計）

目的	地区コミュニティ協議会がより迅速かつ柔軟に活動できるよう支援することにより、地域課題の解決を図る。																																																																																																																																																																																																			
背景	<ul style="list-style-type: none">・区再編に伴い、地域課題を話し合う組織として「地区コミュニティ協議会」が創設され、令和8年1月末時点で8地区が認定済みである。・これまで市の直執行で会議経費を支援してきたが、地域がより迅速かつ柔軟に使用できるよう見直しを図る必要がある。																																																																																																																																																																																																			
事業内容	<p>1 補助金制度の導入</p> <p>市の直執行から補助金にすることで、物品調達等にかかる期間の短縮など地区コミュニティ協議会の利便性向上を図る。</p> <p>(1) 対 象：市が認定した地区コミュニティ協議会</p> <p>(2) 助 成 額：1地区あたり5万円（補助率10/10）</p> <p>(3) 対象経費：原則として会議に要する経費。ただし、5万円の範囲内であれば事業費に活用することも可能</p> <p>2 対象地区数と事業費</p> <p>(1) 対象地区数：15地区（設立済8地区＋その他7地区※）</p> <p>※年度の途中での設立に対応するため各地域1地区を予算計上</p> <p>(2) 事業費合計：750千円</p>																																																																																																																																																																																																			
<p><地区コミュニティ協議会の設立状況></p> <table><tr><td colspan="10">(中地域)</td><td colspan="5">(東地域)</td><td colspan="5">(西地域)</td><td colspan="5">(南地域)</td></tr><tr><td rowspan="2">中央区</td><td>中央</td><td>西</td><td>城北</td><td>北</td><td>アクト</td><td>駅南</td><td>県居</td><td>佐鳴台</td><td>富塚</td><td>萩丘</td><td>曳馬</td><td>江東</td><td>江西</td><td>三方原</td><td>積志</td><td>長上</td><td>笠井</td><td>中ノ町</td><td>和田</td><td>蒲</td><td>入野</td><td>篠原</td><td>庄内</td><td>和地</td><td>伊佐見</td><td>神久呂</td><td>雄踏</td><td>舞阪</td><td>白脇</td><td>新津</td><td>飯田</td><td>芳川</td><td>河輪</td><td>五島</td><td>可美</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">浜名区</td><td>都田</td><td>新都田</td><td>細江</td><td>引佐</td><td>三ヶ日</td><td>浜名</td><td>北浜</td><td>中瀬</td><td>赤佐</td><td>亀玉</td><td colspan="5" rowspan="2">天竜区</td><td>天竜</td><td>春野</td><td>佐久間</td><td>水窪</td><td>龍山</td><td colspan="10"></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="10"></td><td colspan="5">(北地域)</td><td colspan="5">(浜北地域)</td><td colspan="15"></td></tr></table> <div><div></div>設立済地区</div>		(中地域)										(東地域)					(西地域)					(南地域)					中央区	中央	西	城北	北	アクト	駅南	県居	佐鳴台	富塚	萩丘	曳馬	江東	江西	三方原	積志	長上	笠井	中ノ町	和田	蒲	入野	篠原	庄内	和地	伊佐見	神久呂	雄踏	舞阪	白脇	新津	飯田	芳川	河輪	五島	可美																																				浜名区	都田	新都田	細江	引佐	三ヶ日	浜名	北浜	中瀬	赤佐	亀玉	天竜区					天竜	春野	佐久間	水窪	龍山																																																						(北地域)					(浜北地域)																			
(中地域)										(東地域)					(西地域)					(南地域)																																																																																																																																																																																
中央区	中央	西	城北	北	アクト	駅南	県居	佐鳴台	富塚	萩丘	曳馬	江東	江西	三方原	積志	長上	笠井	中ノ町	和田	蒲	入野	篠原	庄内	和地	伊佐見	神久呂	雄踏	舞阪	白脇	新津	飯田	芳川	河輪	五島	可美																																																																																																																																																																	
浜名区	都田	新都田	細江	引佐	三ヶ日	浜名	北浜	中瀬	赤佐	亀玉	天竜区					天竜	春野	佐久間	水窪	龍山																																																																																																																																																																																
										(北地域)					(浜北地域)																																																																																																																																																																																					





(拡充) 自治会集会所整備費助成事業	市民部市民協働・地域政策課 電話:457-2094
--------------------	------------------------------

(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	80,752	0	0	0	80,752

※関連課 中央区区振興課 (電話:457-2210)、浜名区区振興課 (電話:585-1141)、天竜区区振興課 (電話:922-0011)

※中央区、浜名区、天竜区役所費の合計

目的	誰もが安全かつ円滑に利用することができる集会所の取得等に対する助成により、地域住民の福祉の向上及びコミュニティづくりを支援する。					
背景	・ 静岡県の事業として全市町を対象として実施していたが、政令指定都市移行後は本市の単独事業として継続している。 ・ 現行制度では自治会集会所整備事業費補助金と併用して他の補助金を受けることができない。					
事業内容	1 令和8年度の見直し内容 現行の「自治会集会所整備事業費補助金」では、他の補助金との併用はできないこととしているが、対象経費が重複していない場合は併用を認めることとする。 (例) 天竜材ぬくもり空間創出事業費補助金と併用して自治会集会所を整備する場合 ・ FSC 認証材部分⇒天竜材ぬくもり空間創出事業費補助金を活用 ・ その他の部分 ⇒自治会集会所整備事業費補助金を活用					
	名称	自治会集会所整備事業費補助金		天竜材ぬくもり空間創出事業費補助金		
	対象	新築	増築・改修	FSC 認証材の材料費	FSC 認証材の加工費	FSC 認証材の木材運搬費
	上限額	1,000 万円	350 万円	500 万円		
	補助率	1/3		1/3		
	2 補助件数 25 件（中央区 17 件、浜名区 7 件、天竜区 1 件）					
	＜令和8年度見直し内容＞ (見直し前) 他の補助金と併用不可 (見直し後) 対象経費が重複していない場合、併用可					
<div><div><div>自治会集会所補助金</div><div></div><div>自治会集会所</div></div><div><div></div><div>天竜材ぬくもり空間創出事業費補助金</div><div>FSC認証材</div></div><div><div>自治会集会所補助金</div><div></div><div>自治会集会所</div></div><div><div></div><div>天竜材ぬくもり空間創出事業費補助金</div><div>FSC認証材</div></div></div>						

(新規) みんなで応援地域活性化事業	市民部市民協働・地域政策課 電話:457-2094
--------------------	------------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	6,840	0	0	6,000	840

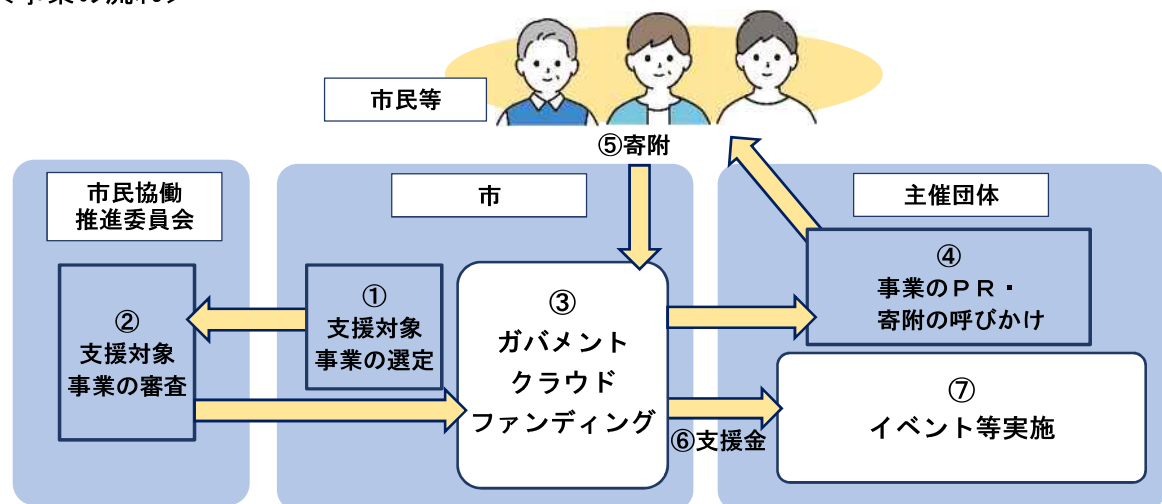
※関連課 中央区区振興課（電話:457-2210）、浜名区区振興課（電話:585-1141）、天竜区区振興課（電話:922-0011）

※中央区、浜名区、天竜区役所費の合計

※財源（その他）市民協働推進基金繰入金

目的	幅広いエリアから人が集まる地域イベント等について、ガバメントクラウドファンディングを活用した支援を行い、地域の活性化を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が主体となった多種多様な地域イベント等が開催されており、市内外からの集客があるなど、本市の地域活性化やにぎわい・交流の創出に寄与している。 ・各地域イベント等は物価高騰等の影響を受け、持続可能なイベント運営のための資金確保が課題となっている。
事業内容	<p>市内外からの集客があるなど、市が関与する必要性が認められる地域イベント等について、ガバメントクラウドファンディングを活用し、地域の活性化を支援する。</p> <p>1 事業の流れ</p> <p>(1) 市が支援対象事業を選定し、市民協働推進委員会で審査</p> <p>(2) 市は選定された事業について、ガバメントクラウドファンディングを実施 主催団体は事業PRや寄附の呼びかけ</p> <p>(3) 集まった寄附金を原資にイベント等の主催団体を支援</p> <p>2 事業費 684 万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント等への支援金 600 万円（3 区×200 万円） ・手数料 84 万円（3 区×28 万円）

<事業の流れ>





(新規) 天竜区交流人口拡大事業	天竜区区振興課 電話:922-0011
------------------	------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	1,151	0	0	0	1,151

※(天竜区役所費) 区課題解決事業の一部

目的	天竜区の魅力を発信し、将来的な来訪者増加に繋げることで、天竜区の交流人口を拡大する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・天竜区では、令和6年度から交流人口増加に向けた魅力発信を強化している。 ・交流人口拡大に向けては「打って出る広報」による区外への情報発信が必要である。
事業内容	<p>1 中央区、浜名区における写真パネル展及びトークショー</p> <p>(1) パネル展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催時期：中央区は10月、浜名区は12月にそれぞれ5日間開催 ・開催場所：クリエート浜松、浜北文化センター ・内 容：令和7年度に実施した「写真撮影ツアー及びフォトコンテストを活用した魅力発信事業」における成果物(写真)を用いたパネル展示 <p>(2) トークショー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネル展開催期間中に「天竜の魅力発信について」を実施 ・講師：Swimmy氏(フォトグラファー／本市在住・令和8年天竜区へ移住予定) <p>2 親子アートイベント</p> <p>(1) 内容：天竜区の魅力をイメージしたタペストリーの制作</p> <p>(2) 募集：親子20組</p> <p>(3) 場所：クリエート浜松</p> <p>(4) 講師：桂川美帆氏(テキスタイルアーティスト／本市在住)</p> <p>3 デジタルコンテンツを活用した情報発信</p> <p>(1) 発信媒体：Instagram等のSNS</p> <p>(2) 発信内容：パネル展やイベントの情報、天竜区の魅力等</p>
<p><講師></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>Swimmy氏 (出典：本人提供)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>桂川美帆氏 (出典：本市公式Instagram)</p> </div> </div>	

水窪地域ローカルコープ構想推進事業

天竜区振興課
電話:922-0011

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	29,075	7,590	0	0	21,485

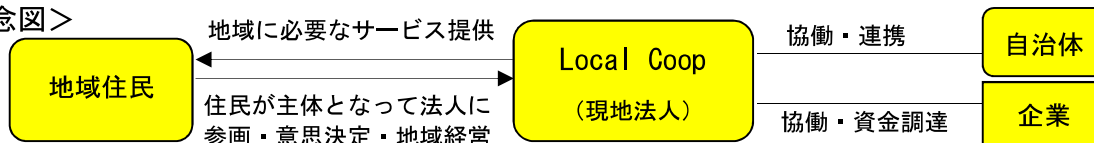
※ローカルコープ構想推進事業

目的	水窪地域における人口減少に対応するため、住民同士が助け合い生活を支えていく共助の仕組みを活用し、持続可能な地域を目指す。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 本市では、令和4年度にローカルコープ構想を水窪地域にて導入することを決定し、令和5年度から、水窪地域住民による「自分ごと化会議」を開催している。 上記会議において水窪地区全体を「学び合いの場」として位置付けること、住民と関係人口が協働して小規模農業を推進することが住民の意向として示された。
事業内容	<p>ローカルコープ水窪の運営、住民会議の実施のほか、新たな事業領域の検討として生物及び文化多様性に資する事業の立ち上げ及び堆肥循環に係る実証実験等を行う。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) 活動人材報償費 (2)～(5)の業務をサポートする人材(3人)に対する謝礼</p> <p>(2) 堆肥循環実証 仮設の堆肥舎を整備し、生ごみの堆肥化に関する実証実験</p> <p>(3) 生物多様性、文化多様性に資する事業立ち上げ 空き家等を活用し共同作業場や農作業等に係る関係人口の滞在拠点を整備</p> <p>(4) 組織運営、今後の事業検討 拠点運営や事業可能性の調査を実施</p> <p>(5) 住民の対話の場づくり 住民会議等を開催し、対話の場を創出</p> <p>2 今後の主な事業スケジュール</p> <p>令和8・9年度 : 事業の実証実験を実施し、事業モデルを確立</p> <p>令和10・11年度 : 収益を増加し、事業を安定化</p>

<ローカルコープ構想>

自治体や企業と協働しながら、住民自身が参画・意思決定・労働し、自らが地域経営を担い、自らの地域の豊かさと持続性をデザインするもの。(先行事例:尾鷲市、奈良市)

<概念図>





県立浜松湖北高等学校佐久間分校生徒支援事業

天竜区振興課
電話:922-0011

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	10,952	1,250	0	0	9,702

目的	中山間地域における生徒の教育機会を確保し、生徒が安全・安心に学べる教育環境を整えることで、佐久間分校の生徒確保を支援する。															
背景	<ul style="list-style-type: none">・佐久間分校の生徒数は減少傾向にあり、令和8年度には生徒募集が停止となる可能性があったが、地域や市の協力により特例として継続が決定した。・今後も佐久間分校を存続していくためには、地域外からの生徒誘致と、安全・安心な生活環境の整備が不可欠である。															
事業内容	<p>1 地域外から入学する生徒への生活支援</p> <p>(1) 通学支援 下宿先と佐久間分校間における通学用タクシーを運行 ※市が用意する下宿先が遠方の場合</p> <p>(2) 下宿先の確保 生徒が居住できる環境を整備するため、本市の所有する施設（半場教職員住宅）を下宿先として改修</p> <p>(3) 生活必需品等の提供 生徒が生活に必要な家具・家電の借り上げ</p> <p>(4) 県立浜松湖北高等学校佐久間分校下宿費の助成</p> <ul style="list-style-type: none">・対象 佐久間分校通学にあたり、下宿を利用する生徒（令和8年度入学生） ※地域みらい留学によらない下宿利用も含む・対象経費 地域外生徒の下宿費用・上限 5千円/月 <p>2 広報活動 市ホームページなどを通じて、下宿先や佐久間分校に関する情報を周知する。</p>															
<p><現行の下宿費用></p> <table><tr><th>施設名</th><th>運営主体</th><th>現入居生徒数</th><th>下宿費（月額）</th><th>備考</th></tr><tr><td>啓成寮</td><td>寮運営協議会</td><td>10人</td><td>45,000円</td><td>食費込み</td></tr><tr><td>浦川寮</td><td>地元民間協力者</td><td>2人</td><td>60,000円</td><td>食費込み</td></tr></table> <div><div><p>浦川寮</p></div><div><p>半場教職員住宅</p></div></div>		施設名	運営主体	現入居生徒数	下宿費（月額）	備考	啓成寮	寮運営協議会	10人	45,000円	食費込み	浦川寮	地元民間協力者	2人	60,000円	食費込み
施設名	運営主体	現入居生徒数	下宿費（月額）	備考												
啓成寮	寮運営協議会	10人	45,000円	食費込み												
浦川寮	地元民間協力者	2人	60,000円	食費込み												

静岡国際オペラコンクール共催事業

市民部創造都市・文化振興課
電話:457-2417

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	16,460	0	0	0	16,460

目的	静岡県との共催により、若手で有能な声楽家を発掘・育成するとともに、オペラを通じた国際交流の推進を図り、「音楽の都・浜松」を世界へ発信する。
背景	平成8年度から3年に一度開催しているコンクールで、前回は令和5年10月28日～11月5日に開催し3,418人が来場した。
事業内容	<p>1 開催概要</p> <p>(1) 事業名 第10回静岡国際オペラコンクール</p> <p>(2) 開催内容 第1次予選、第2次予選、本選・表彰式</p> <p>(3) 開催期日 令和8年11月14日(土)～22日(日)</p> <p>(4) 開催会場 アクトシティ浜松 大ホール ほか</p> <p>(5) 主催 静岡国際オペラコンクール実行委員会 静岡県、静岡県教育委員会、静岡文化芸術大学、浜松市</p> <p>2 負担内容</p> <p>会場使用料 16,460千円</p>

<第9回静岡国際オペラコンクール>



アクトシティ浜松施設整備事業	市民部創造都市・文化振興課 電話:457-2417
----------------	------------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	19,536,903	0	17,448,400	244,181	1,844,322

※財源（その他）文化振興基金繰入金

※債務負担行為 事項：アクトシティ浜松Cゾーン物品搬出事業費

期間：令和9年度まで 限度額：1,229千円

※債務負担行為 事項：アクトシティ浜松Aゾーン改修事業費

期間：令和11年度まで 限度額：12,373,013千円

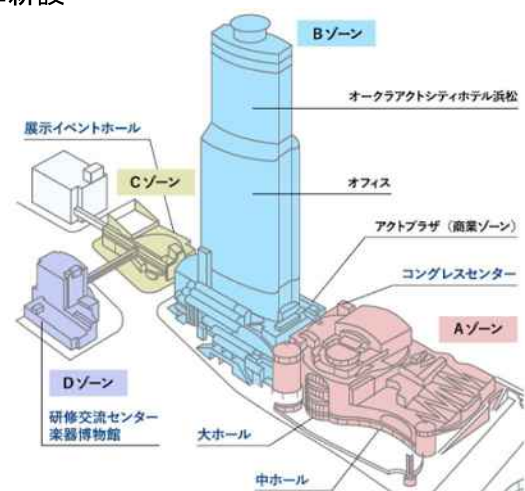
※債務負担行為 事項：アクトシティ浜松Aゾーンガラスアーケード改修工事（2期）事業費

期間：令和9年度まで 限度額：241,329千円

※債務負担行為 事項：アクトシティ浜松Cゾーン改修事業費

期間：令和10年度まで 限度額：5,166,985千円

目的	修繕計画に基づき、老朽化した設備等の更新を進め、施設の安全・安心な利用を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成6年の建設から31年が経過しており、施設の老朽化が進んでいる。 浜松市公共建築物長寿命化指針に基づき、予防保全のための施設改修工事を計画し、令和元年度アクトシティ浜松劣化調査及び修繕計画策定業務、令和2年度アクトシティ浜松長期修繕計画を基に、効果的な手法で改修を実施する。
事業内容	<p>1 アクトシティ浜松Aゾーン改修 12,915,295千円 休館時期：令和9年12月～令和11年9月（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定天井改修（大・中ホール他）、エレベーター増設（中ホール） ・四面舞台の可動床機構の停止、その他舞台関連設備改修 ・ガラスアーケードの屋根材を改修・変更し、ガラス屋根の落下を防止 <p>2 アクトシティ浜松Cゾーン改修 5,168,250千円 休館時期：令和9年4月～令和9年11月（予定） （第3ブロックのみ～令和10年2月（予定））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ増設、機械式立体駐車場解体、倉庫新設 ・吊物改修、吊物増設 <p>3 アクトシティ浜松Dゾーン改修 ほか 1,453,358千円</p> <p>休館時期： 研修交流センター： 令和7年7月～令和8年8月（予定） 楽器博物館： 令和7年12月～令和8年7月（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁、内装、空調機器改修など



(新規) 市民音楽ホール駐車場出口新設事業

市民部創造都市・文化振興課
電話:457-2417

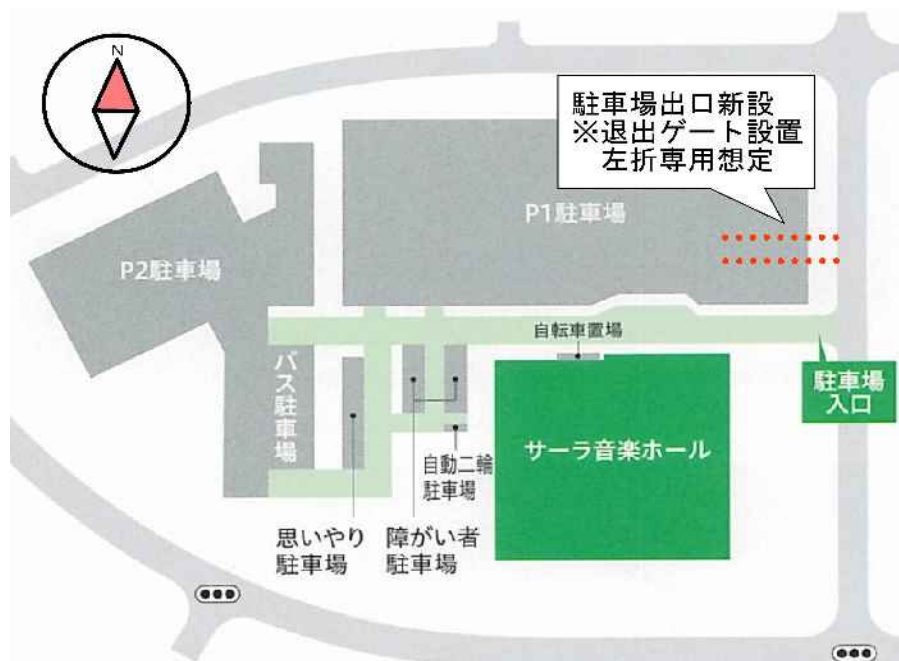
(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	15,000	0	11,200	0	3,800

※文化施設整備事業の一部

目的	市民音楽ホールの駐車場における混雑を解消し、来館者の利便性向上と円滑な施設利用を実現する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・市民音楽ホールの開館以降、大型イベント時の駐車場混雑が深刻化しており、出庫までに最大1時間かかることが課題となっている。 ・混雑原因の調査の結果、駐車場出入口の構造的な問題が混雑の主要因と結論づけられた。
事業内容	<p>1 改修内容 駐車場エリアに新たに出口を設置することで車の滞留を防ぎ、信号待ちによる駐車場混雑を緩和する。</p> <p>2 事業費 設計 15,000 千円</p> <p>3 事業スケジュール 令和8年6月～: 設計 令和9年3月～: 改修工事(工期: 未定、休館なし)</p>

<改修イメージ>



(新規) アジア競技大会交流発信事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
--------------------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	7,604	0	0	0	7,604

目的	第 20 回アジア競技大会水泳競技（アーティスティックスイミング）の本市開催にあたり、浜松駅周辺を中心とした装飾掲出等により大会の周知広報及び機運醸成を図るとともに、大会参加国選手団の事前合宿を誘致し国際交流を推進する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県及び名古屋市が開催都市となり開催される第 20 回アジア競技大会において古橋廣之進記念浜松市総合水泳場（ToBiO）が、水泳競技（アーティスティックスイミング）の会場として選定されている。 ・アーティスティックスイミング競技は 9 月 26 日（土）から 28 日（月）にかけて開催され、約 200 人の選手や関係者が来訪する予定である。
事業内容	<p>浜松駅周辺にアジア競技大会に関する装飾を掲出するとともに、電車及びバス車内でのサイネージ広告を実施する。また、大会参加国選手団の事前合宿を誘致する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 大会の周知広報及び機運醸成 3,026 千円 <ol style="list-style-type: none"> 浜松駅周辺へのアジア競技大会装飾掲出 浜松駅前「エリアマネジメント広告」を活用し、アジア競技大会開催に関する装飾を掲出 <ul style="list-style-type: none"> ・場所 地下通路側道等壁面 ・期間 令和 8 年 9 月（予定） 電車及びバス車内サイネージ広告の放送 電車及びバス車内にてアジア競技大会開催に関する動画広告を放送 <ul style="list-style-type: none"> ・場所 電車扉上部及びバス運転席上部への表示 ・期間 令和 8 年 9 月（予定） 大会参加国選手団事前合宿の誘致 4,578 千円 アジア・アジアパラ競技大会参加国による事前合宿の誘致・実施支援 （交流イベント実施、会場借上・市内移動支援）

<実施イメージ>



<第 20 回アジア競技大会概要>
 日 程：令和8年 9月19日（土）
 ～10月 4日（日）
 選 手 団：最大15,000人
 競技種目：41競技
 参加国数：アジア 45 の国と地域

江之島ビーチコート整備・運営事業

市民部スポーツ振興課
電話:457-2421

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	1,359,416	0	1,028,800	600	330,016

※江之島ビーチコート等管理運営事業
※財源（その他）指定管理施設特定収入

目的	遠州灘海浜公園江之島地区に国内最大級のビーチコートを整備し、「ビーチ・マリンスポーツの聖地」を目指す。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州灘海浜公園江之島地区は、事業化計画に基づく「大会誘致ゾーン」として、国際大会が開催可能なビーチコートの整備を目指し、令和3年度に基本設計を実施した。 ・令和7年11月に事業者選定が完了し、落札者を決定した。
事業内容	<p>1 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和8年3月1日～令和25年1月31日 ・事業方式 DBO方式による解体・設計・施工・運営・維持管理業務の一括発注 ・落札金額 4,626,619千円 ・落札者 東海ビル管理グループ <p>企業構成</p> <p>代表企業 東海ビル管理株式会社</p> <p>構成員 須山建設株式会社、中村建設株式会社、株式会社中村組 株式会社理研グリーン静岡支店</p> <p>協力企業 株式会社竹下一級建築士事務所、株式会社フジヤマ</p> <p>2 施設の概要</p> <p>(1) 所在地 中央区江之島町1197番地</p> <p>(2) 主な施設 東コート(1面)、西コート(2面) 常設観客席1,084席 管理棟(構造：鉄骨造、地上1階)延床面積：2,015.84㎡ 多目的広場、アーチェリー場</p> <p>3 令和8年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧水泳場の解体 ・新規整備施設の設計・建設 ・既存施設の運営 <p>4 事業スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年3月～令和10年1月 設計・建設 ・令和9年10月：西コート部分開業 ・令和9年11月：現施設解体完了 ・令和10年2月：全面開業

<完成イメージ>



三ヶ日マリンスポーツ拠点整備事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
------------------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	27,486	0	0	0	27,486

※スポーツ施設整備事業の一部

※事項：三ヶ日マリンスポーツ拠点整備基本計画策定業務委託費 期間：令和9年度まで

目的	浜名湖周辺におけるマリンスポーツの拠点整備を行い、「ビーチ・マリンスポーツの聖地」を目指す。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・ビーチ・マリンスポーツ事業化計画では、三ヶ日地区を「大会誘致ゾーン」に位置づけている。 ・令和4年度に基本構想を策定し、静岡県立三ヶ日青年の家の隣地（市有地）を整備地として、マリンスポーツの拠点施設の整備方針を示した。
事業内容	<p>基本構想に基づき、マリンスポーツ拠点整備にかかる基本計画を策定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 整備地 <ul style="list-style-type: none"> ・所在地 浜名区三ヶ日町都築 静岡県立三ヶ日青年の家に隣接した市有地 ・規模等 長辺方向 最大約250m 短辺方向 約25～58m 面積約1.4ha 2 基本計画の概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) 前提条件の整理及び現状把握 <ul style="list-style-type: none"> ・既存計画及び調査結果の整理 ・周辺施設や類似施設の状況把握、大会開催条件の把握 (2) 施設整備計画及び運営方針の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の配置・規模の再検討、施設の活用手法の整理 (3) 基本計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・陸地部分の施設計画、運営計画、大会誘致計画、事業スケジュールの策定 ・概算費用の積算 など 3 想定スケジュール <p>令和8年度～令和9年度：基本計画策定、令和10年度：基本設計、令和11年度：拠点整備工事、令和12年度以降供用開始</p>

<整備候補地>



<施設配置イメージ図>



浜松アリーナリニューアル事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
----------------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	96,371	0	0	0	96,371

※スポーツ施設整備事業の一部

※債務負担行為

事項：浜松アリーナリニューアル整備基本計画策定業務委託費 期間：令和9年度まで

限度額：89,397千円

目的	浜松アリーナリニューアル整備にかかる劣化状況調査及び基本計画策定を実施し、時代に即した機能向上により、スポーツ環境の向上を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度に実施した入札は、全国的な大型建設事業の増加により事業者の確保が困難であったことなどの要因により不調となった。 築35年が経過し、改修を要する箇所が複数確認されている。
事業内容	<p>施設の老朽化が顕著であり、確実に整備を進める観点から、事業手法を従来方式（個別発注方式）として整備する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 劣化状況調査 6,974千円 <ul style="list-style-type: none"> 過年度実施した劣化調査の更新およびアスベスト含有調査を実施 既存配管の状態を把握し、改修が必要な範囲を決定 劣化状況について緊急度を評価し、長寿命化を目的とした修繕計画を作成 基本計画策定業務 0千円（債務負担行為：令和9年度89,397千円） <ol style="list-style-type: none"> 改修内容の検討 <ul style="list-style-type: none"> 長寿命化工事に加えてUD化、改良保全に関する改修内容を決定 利用者導線計画に基づく諸室のレイアウト変更、観戦環境の向上による「みるスポーツ」への対応の検討 技術的検討 <ul style="list-style-type: none"> 建築基準法や消防法等の法令チェック 屋根改修、吊り天井改修、エレベーター増設等に伴う構造検討を実施 スケジュール <ul style="list-style-type: none"> 令和8～9年度：劣化調査、基本計画 令和10～11年度：設計 令和11～14年度：工事 (令和14年8月供用開始見込み)

<メインアリーナ（現在）>





新武道館整備事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
----------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	54,533	0	0	0	54,533

※スポーツ施設整備事業の一部

目的	篠原地区周辺の賑わい創出に貢献し、パラスポーツ利用を含め幅広く利用可能な多目的武道館を整備する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市武道館は昭和 52 年の供用開始から築 49 年が経過し、施設の老朽化に加えて吊り天井の脱落防止対策技術基準への適合を含む大規模改修が必要となっている。 ・令和 7 年度に施設規模及び建設地に関する検討を行い、基本計画の建設候補地（可美公園、雄踏総合公園、遠州灘海浜公園篠原地区）から篠原地区を選定した。
事業内容	<p>令和 5 年度に策定した新武道館整備基本計画に基づき、建設地の地質調査及び基本設計を実施する。</p> <p>1 施設整備概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設地 遠州灘海浜公園篠原地区（ToBiO 北側） ・施設規模 メインアリーナ 56m×42m、サブアリーナ 35m×35m、延床面積 7,847 m² 観客席 1,000 席規模 <p>2 事業内容</p> <p>（１）地質調査 3,692 千円 地耐力や土質など設計前の必須工程として実施</p> <p>（２）基本設計 50,841 千円 配置図・平面図等の作成、概算事業費の積算など</p> <p>3 スケジュール</p> <p>令和 8 年度 地質調査、基本設計</p> <p>令和 9 年度 実施設計</p> <p>令和 10 年度～ 造成工事</p> <p>令和 11 年度～ 建設工事、令和 14 年度供用開始</p>
<div> <div> <p><施イメージ></p>  </div> <div> <p><建設地></p>  </div> </div>	

(新規) アカウミガメ保護柵設置事業

市民部文化財課
電話:457-2466

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	20,870	0	0	10,000	10,870

※文化財環境保全・施設整備事業の一部

※財源(その他)一般寄附金

目的	市指定天然記念物であるアカウミガメの卵を適切に保護するため、老朽化した保護柵を移転新設し、継続的な保護体制を確保する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・「浜松海岸のアカウミガメ及びその産卵地」は平成2年に市指定天然記念物に指定され、アカウミガメの上陸や産卵、ふ化の調査、啓発活動等を実施している。 ・平成23年度に設置した現在の保護柵は13年が経過し、風圧や砂の移動により歪みが生じ、応急修繕による対応が困難となっている。
事業内容	<p>クラウドファンディングを活用し、アカウミガメ保護柵を移転新設する。</p> <p>1 保護柵設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費:20,870千円 (設置費19,470千円、クラウドファンディング手数料1,400千円) ・設置場所:中央区田尻町地内(遠州灘海岸) ・面積:357㎡(移設前と同等 120巣/年を想定) <p>2 スケジュール</p> <p>令和8年5月～11月 アカウミガメの上陸・産卵・放流及び不ふ化卵等調査期間 10月～3月 保護柵の新設 12月～3月 既存保護柵の撤去</p> <p>3 その他</p> <p>クラウドファンディング(All In方式)を活用し財源を調達するとともに、アカウミガメの保護活動について周知・啓発する。</p>

<既存の保護柵>



<海へ帰るアカウミガメ>



史跡蜷塚遺跡再整備事業	市民部博物館 電話:456-2208
-------------	-----------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	349,828	174,154	0	0	175,674

※遺跡公園運営事業 施設整備事業の一部

※債務負担行為 事項：蜷塚遺跡再整備工事費 期間：令和9年度まで 限度額：289,011千円

目的	国指定史跡である蜷塚遺跡を、未来に向けて確実に継承するとともに、多くの人が遺跡の価値や魅力を体感できる施設に再整備する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・蜷塚遺跡は、当初の整備から約60年が経過し、老朽化への対策や展示の内容・手法の更新が課題となっている。 ・令和3年度に基本方針となる保存活用計画、令和4年度に整備基本計画を策定し、令和5・6年度の2か年で基本設計、令和7年度に実施設計を行った。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 整備工事に向けた準備 36,657千円（国1/2） 博物館別館、第4収蔵庫及び1号復元住居解体・撤去工事、工事監理業務 2 再整備事業 22,641千円（国1/2） 債務負担行為 289,011千円（R8～R9） 保存活用計画に基づき園路・サイン等整備や構造物撤去、樹木伐採を実施 令和8年度：構造物撤去、樹木伐採等 令和9年度：貝塚の盛土保護及び平面表示、園路改修、サイン改修等 3 整備にかかる調整 1,519千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有識者による整備検討会や地元向け説明会の開催、国・県等との調整 ・今後の再整備や発掘調査の基礎情報とするための有識者による調査・指導等 4 今後のスケジュール 令和8～9年度 整備工事 令和10～13年度 発掘調査・分析・保存処理等

＜再整備後蜷塚
遺跡イメージ図＞




(新規) 新美術館基本構想策定事業	市民部美術館 電話:454-6801
-------------------	-----------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	18,886	9,443	0	0	9,443

※（新規）新美術館整備事業の一部

目的	浜松市美術館の機能不足を解決するため、新美術館整備に向けた基本構想を策定し、市民の文化芸術活動の拠点としての機能向上を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none">・現美術館は昭和 46 年の開館から 54 年が経過しており、施設や設備が時代のニーズにマッチしていない状況にある。・現美術館は 7,000 点を超える多くの収蔵品を所有しているものの、常設スペースがないため、市民に鑑賞の機会を提供することが課題となっている。
事業内容	<p>新美術館整備に向けて、基本構想を策定する。</p> <ol style="list-style-type: none">1 コンセプト・在り方の整理 市民ニーズの整理・分析、基本理念・目指す姿（事業内容）の見直し2 施設整備方針の検討 収蔵庫調査及び施設規模の想定、複合化の検討3 整備候補地の検討 法令上の制限を含めた建築条件及び来館者利便性等の比較・検討4 運営方法の検討 整備・運営手法の検討及びスケジュールの提案5 市民及び有識者意見聴取 新美術館整備に対する意見等を反映
<p><既存施設概要></p> <p>所 在 地：中央区松城町</p> <p>建 物：鉄筋コンクリート造 地上 2 階・地下 1 階</p> <p>延 べ 面 積：2,621.72 m²</p> <p>既存室面積：展示室 676.13 m² 収蔵庫 98.07 m² （別棟収蔵庫 437 m²）</p> <p>建 築 年：1971（昭和 46）年 7 月</p>	
	

美術館及び秋野不矩美術館展覧会	市民部美術館 電話:454-6801
-----------------	-----------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	145,267	0	0	57,384	87,883

※美術館展覧会開催事業の一部、秋野不矩美術館管理運営事業の一部の合計

※財源（その他）美術館観覧料、美術館特別展等事業収入、その他収入

目的	展覧会の開催を通して、市民の芸術文化の振興を図る。		
背景	国内外の優れた作品や地域ゆかりの作品、多くの館蔵コレクションを紹介する展覧会のほか、市民が参加・交流する公募展を開催している。		
事業内容	1 浜松市美術館 令和8年度開催予定展覧会 (単位：千円)		
	No.	展覧会名	事業費
	内容・開催期間		
	1	足立美術館展	22,937
	横山大観と近代日本画の名手たちの作品を紹介 令和8年4月4日～5月17日		
	2	いま、私は現代アートと出会う	16,957
	国内外の現代作家の多様な表現を紹介 令和8年6月20日～8月30日		
	3	みほとけのキセキⅢ	28,809
	遠州地域等の国指定重要文化財等の作品を紹介 令和8年10月10日～12月6日		
	4	館蔵品展（平常展）	525
	館蔵品の中から浜松ゆかりの作品等を紹介する展覧会		
	5	第74回市展（平常展）	2,749
	広く市民から作品を募集し開催する展覧会 令和9年2月20日～3月24日		
	合計		71,977
	2 浜松市秋野不矩美術館 令和8年度開催予定展覧会 (指定管理料：73,290千円)		
	展覧会名		開催期間
	特別展		
	1	「中谷ミチコ展」(仮)	令和8年7月4日～8月23日
	2	「猫愛に溺れる」(仮)	令和8年10月10日～11月23日
	3	「京の百景」(仮)	令和9年1月23日～3月14日
	所蔵品展		
	慈愛の心Ⅰ～滋(じ)～		令和8年4月1日～5月6日
	慈愛の心Ⅱ～悲(ひ)～		令和8年5月26日～6月21日
	慈愛の心Ⅲ～喜(き)～		令和8年9月1日～9月30日
	慈愛の心Ⅳ～捨(しゃ)～		令和8年12月1日～ 令和9年1月11日
	慈愛の心Ⅴ～空(くう)～		令和9年3月20日～3月31日